

Makes レーザーカッター E200S

電源

本体裏側 ON

本体裏面 スイッチ



前面銀色のスイッチ ON

スイッチの周りが明るくなります。



この状態で、データを E200S に送信することが可能になりました。

カット前、データ転送まで

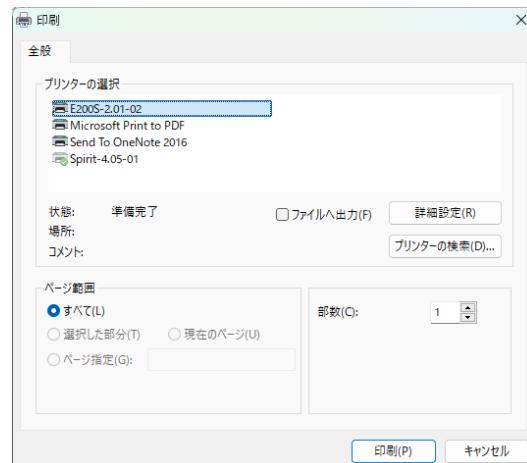
データを送信（プリント）

Illustrator プリント

プリセット Makes を設定

E200S を選択

印刷 → 詳細



詳細設定画面

★色は5色のみ

★基本の素材別の設定はファイルを呼び出し可能です。

左下 「File Function」 → load

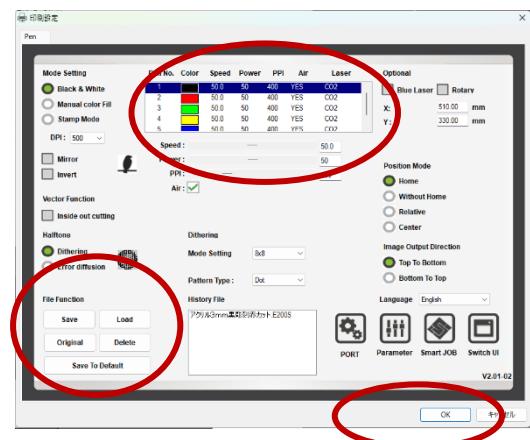
ディスクトップ Makes 設定/E200S/素材名

調整は個別に設定を可能です。

調整したデータは同じく 「File Function」 → Save

上書き禁止！ご自身のファイルとして保存ください！

設定したら、OK→プリント



本体のウィンドウにファイル名が転送されたのを確認します。

カット

電源 コンプレッサーのフットボタンON

A ファン ON (以前と同じ)



高さ調整

★カットする画材を配置

★ガラスを開けた状態で、モーター部を素材上に配置

★フォーカス

①フォーカスブロックの中心をレーザーに合わせて素材とレーザーの間に配置

②左のつまみを回すとレンズがあるので、レンズに手を添えてつまみをゆるめる

③レンズ側を自然落下に任せた形で、フォーカスブロックに設置させる。

④左のつまみを固定して、レンズを固定。これでフォーカスされます。

フォーカスブロック



①レーザーの赤い下に中心を合わせる



②左のつまみをゆるめると
レンズがおりてきます。



③レンズを手で押さえながら自然落下
④フォーカスを合わせて左のつまみで締めます。



⑤ 必ずフォーカスブロックは静かに抜いて、元に戻します。

蓋を開けたまま、「Start」をあけるとレーザーが出ないで自走しますので、場所を確認してください

蓋を閉めて「Start」を押すとカットです。

PC ディスクトップに、Mekes.ai というファイルがあります。

E200S の画材のサイズなどのデータが入っています。参考にしてください。

PC ディスクトップに、MEKES 設定値というフォルダがあります。

ここに E200S 素材ごとのスピードなどのデータが入っています。

※ カットは 0.01 の幅にして、線の中心を選択することは必須です

詳細 Inside out cutting 中のデータからカットします。

※同じ色で指定しても仲のデータからのカットになります。

